

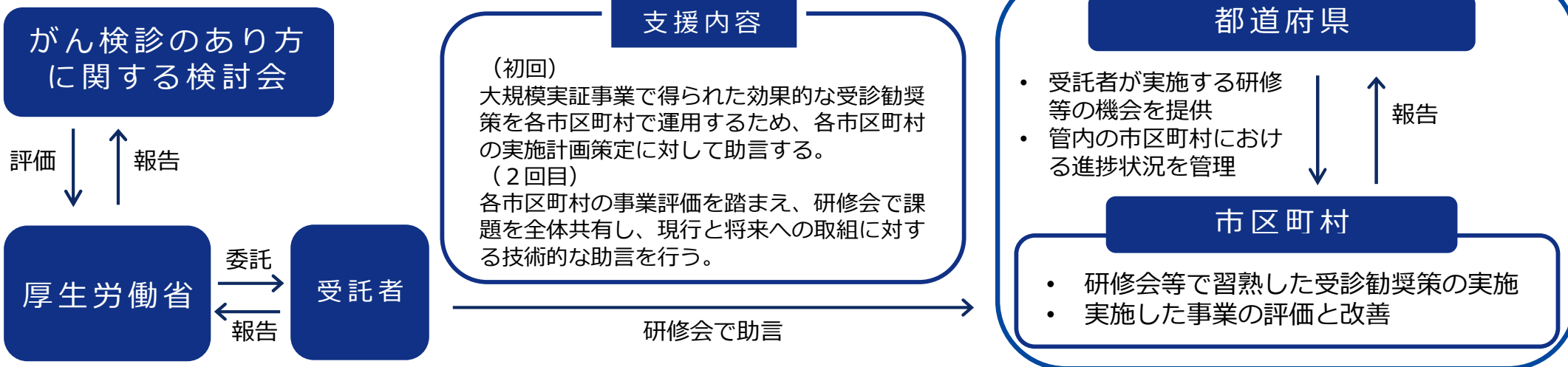
令和5年度当初予算案 36百万円（一）※（）内は前年度当初予算額

1 事業の目的

- がん検診の受診率は、男女とも全てのがん種で上昇傾向にあるが、男性の肺がんを除いて、第3期がん対策推進基本計画の目標値50%を達成できておらず、がん検診の受診率向上に向けた更なる取組が必要である。
- 令和2年度～令和4年度の「がん検診のアクセシビリティ向上策等の実証事業」において、受診率向上効果が実証された受診勧奨策を自治体が主体的に実施できるよう支援することで、がん検診受診率の向上を目指す。

2 事業の概要、スキーム、実施主体等

実施主体 厚生労働省（委託事業）



- ・大規模実証事業で実証された効果的な受診率勧奨策を基に、各市区町村で実装するためのワークショップ形式の研修会等を実施する。
- ・市区町村で事業に取り組む上では、各都道府県は管内市区町村の進捗状況を管理し、支援する。
- ・取組の効果等を各都道府県単位で共有する場を設け、他市区町村の状況を把握する。受託者は進捗状況に応じて研修会で助言する。